

貸借対照表

(2020年 3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部			
科目	金額	科目	金額		
流動資産	現金及び預金	148,707	未払金	34,486	
	売掛金	45,728	未払法人税等	2,260	
	商品	21,047	未払消費税等	9,025	
	貯蔵品	4	前受金	49,286	
	未収入金	6,403	預り金	21,657	
	前払費用	8,698	賞与引当金	5,031	
	前渡金	3,115			
	立替金	2,427			
	その他	4,365			
貸倒引当金	△ 550				
		流動負債			
流動資産計		239,948	流動負債計		121,747
固定資産	有形固定資産	161,900	退職給付引当金	21,440	
	建物	114,819	預り営業保証金	25,800	
	機械装置	283,976			
	工具器具備品	15,686			
	減価償却累計額	△ 252,581			
	無形固定資産	13,287	固定負債計		47,240
	ソフトウェア	12,277	負債合計		168,988
	電話加入権	1,010	純資産の部		
	投資その他の資産	23,574	資本金	100,000	
	投資有価証券	0	資本剰余金	143,980	
	保証金	11,263	その他資本剰余金	143,980	
長期前払費用	3,862	利益剰余金	25,778		
繰延税金資産	7,863	その他利益剰余金	25,778		
繰越利益剰余金	7,863	繰越利益剰余金	25,778		
破産更生債権等	4,675				
貸倒引当金	△ 4,090	自己株式	△ 36		
		株主資本計		269,722	
固定資産計		198,762	純資産合計		269,722
資産合計		438,710	負債・純資産合計		438,710

損益計算書
2019年4月1日 から
2020年3月31日 まで

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		479,504
売上原価		228,754
売上総利益		250,750
販売費及び一般管理費		214,672
営業利益		36,077
営業外収益		536
受取利息・配当金	1	
雑収入	534	
営業外費用		334
支払利息	334	
経常利益		36,278
税引前当期純利益		36,278
法人税、住民税及び事業税	9,153	
法人税等調整額	1,347	10,500
当期純利益		25,778

株主資本等変動計算書

2019年4月1日から
2020年3月31日まで

(単位:千円)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
		その他資本剰余金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
2019年4月1日残高	2,353,900	-	△ 2,109,919	△ 36	243,943	243,943
事業年度中の変動額						
欠損補填	△ 2,253,900	143,980	2,109,919			-
当期純利益			25,778		25,778	25,778
事業年度中の変動額合計	△ 2,253,900	143,980	2,135,697	-	25,778	25,778
2020年3月31日残高	100,000	143,980	25,778	△ 36	269,722	269,722

個別注記表

I. 重要な会計方針に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの . . . 総平均法に基づく原価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び貯蔵品 . . . 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

3. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産(リース資産を除く) . . . 定額法 **無形固定資産(リース資産を除く)** . . . 定額法（自社利用のソフトウェアについては、社内における見込み利用可能期間（5年）による定額法） **リース資産** . . . リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 . . . 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 **賞与引当金** . . . 従業員に対して支給する賞与にあてるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上しております。 **退職給付引当金** . . . 従業員に対する退職金支給に備え、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理方法

税抜方式

II. 貸借対照表に関する注記

1. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債務	1,198千円
長期金銭債権	11,263千円

III. 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高

営業費用	65,783千円
------	----------

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の種類及び総数	普通株式	47,078株
当事業年度末における自己株式の種類及び株式数	普通株式	137株

V. 税効果会計に関する注記

1. 繰越税金資産及び繰越税金負債の発生の主な原因別の内訳（単位:千円）

繰延税金資産

貸倒引当金損金算入限度超過額	1,482
賞与引当金	1,740
未払事業税等	△1,470
投資有価証券評価損	345
退職給付引当金	7,416
機械償却費損金算入限度超過額	176
繰延税金資産 小計	9,691
評価性引当額	△1,828
繰延税金資産 合計	7,863
繰延税金負債	—
繰延税金資産の純額	7,863

VI. 金融商品に関する注記

I. 金融商品の状況に関する事項

売掛金に係る顧客の信用リスクは、経理規程及びリスク管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

II. 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません。（(注2) 参照）

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 現金及び預金	148,707	148,707	-
(2) 売掛金	45,728	45,728	-
(3) 未収入金	6,403	6,403	-
(4) 未払金	(34,486)	(34,486)	-
(5) 預り金	(21,657)	(21,657)	-

(*) 負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 現金及び預金 (2) 売掛金 (3) 未収入金 (4) 未払金 (5) 預り金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：千円）

	貸借対照表計上額(*)
保証金	11,263
預り営業保証金	(25,800)

(*) 負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

これらについては、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難であります。

VII. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	事業内容 又は職業	議決権等の 所有(被所有) 割合(%)	関係内容	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	(株)エフエム東京	放送事業	(被所有)48.8	広告取引及び 不動産賃貸等	不動産賃借 (注1)	26,437	保証金	11,263

取引条件及び取引条件決定の基本方針

(注1) 近隣不動産賃貸価格を参考基準として、交渉のうえ決定しております。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

VIII. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 5,746円08銭
- (2) 1株当たり当期純利益 549円18銭

IX. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

X. その他の注記

記載金額の表示単位未満の処理につきましては、1株当たり情報に関する注記については四捨五入、その他につきましては切り捨てにより表示しております。

以上